

(別紙) 調査の内容・方法

	調査 1 地域生活支援施設調査		調査 2 地域生活支援ニーズ調査		
目的	地域生活支援施設(住まい)整備のための課題、必要な支援施策の把握		地域生活(地域移行、地域定着を含む)支援のための課題、必要な支援施策の把握		
対象 〔施設数※〕	①共同生活援助(グループホーム) 〔212 か所〕	②宿泊型自立訓練施設 〔7 か所〕	①精神科病院 〔37 か所〕	②基幹相談支援センター 〔16 か所〕	③当事者 〔3 人程度〕
調査項目	①②共通 ●基本情報(施設類型、定員数、所在圏域) ●精神障害者の利用状況(疾病別利用者数、年齢、障害程度区分、通院医療機関、利用サービス、空室数、空室理由、平均利用期間) ●精神障害者の支援状況(利用者のニーズ把握、支援内容、連携先、困っていること) ●精神障害者の退去状況(退去者数、退去理由、退去後の支援) ●支援の質の確保の取組(事業所における協議会の設置、市町村自立支援協議会等への運営状況の報告・評価、第三者による外部評価、日常的な話し合いの場の設定、内部機関による職員研修、外部機関による職員研修、他法人の相談支援事業所との連携等) ●精神障害者の受入れのための必要な支援 ●施設の新規開設の見込み(施設類型、定員数、所在圏域、必要な支援)		①②共通 ●基本情報(所在圏域) ●退院患者の属性・退院先(「精神科入院医療機関状況調査」を参照し、施設種別の詳細把握) ●地域生活が安定できている患者の特徴 ●地域生活のために必要な障害福祉サービス、インフォーマル支援、連携体制 ●地域生活支援に関する課題		●基本情報(疾病、年代、退院後の地域生活期間、住まいの種別、世帯人数、所在圏域) ●地域生活のために必要な障害福祉サービス、インフォーマル支援 ●地域生活で困っていること
調査方法	アンケート調査		アンケート調査		ヒアリング調査 (ヒアリング調査の対象とする当事者は、精神科病院または基幹相談支援センターに紹介を依頼する。)

※施設数は、令和7年3月7日時点。